議案第19号

東京都板橋区小児慢性特定疾病審査会条例

上記の議案を提出する。

令和4年2月15日

提出者 東京都板橋区長 坂本 健

東京都板橋区小児慢性特定疾病審査会条例

(趣旨)

第1条 この条例は、児童福祉法（昭和22年法律第164号）第19条の4第1項の規定に基づき設置する東京都板橋区小児慢性特定疾病審査会（以下「審査会」という。）について、同法及び児童福祉法施行規則（昭和23年厚生省令第11号）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 審査会は、委員6人以内で組織する。

(招集)

第3条 審査会は、会長が招集する。

(会議)

第4条 審査会は、過半数の委員が出席しなければ、会議を開くことができない。

2 審査会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(委員以外の者の出席等)

第5条 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、説明若しくは意見を聴き、又は委員以外の者から資料の提出を求めることができる。

(会議の非公開)

第6条 審査会の会議は、非公開とする。

(守秘義務)

第7条 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、同様とする。

(委任)

第8条 この条例の施行に関し必要な事項は、区長が定める。

付 則

この条例は、令和4年7月1日から施行する。

(提案理由)

東京都から小児慢性特定疾病審査会に係る業務が移管されることに伴い、同審査会について必要な事項を定めるため、条例を制定する必要がある。